

## 2020年度 恵星幼稚園「保護者アンケート」結果

2021年2月に行った保護者アンケートの集計結果と感想、ご意見、回答を公開します。

いただいた内容は全職員で共有し、評価内容をきちんと受け止めて今後の保育に反映していきます。

保護者会幹事会に「学校評価委員会」を担っていただき、3月末にこのアンケートや園の自己評価をもとに行った外部評価を公開いたします。

A：よくできている B：だいたいできている C：あまりできていない D：全くできていない

	内 容	A	B	C	D
1	子どもは、幼稚園での生活を楽しんでいる。	47 (82.5%)	10 (17.5%)		
2	幼稚園は、キリスト教保育を通して「見えないものに目を注ぐ心」や「人を思いやる心」が子どもの中に育つよう心がけている。	45 (79%)	12 (29%)		
3	幼稚園は、子どもの自主性や意欲を大切にする教育活動をしている。	53 (93%)	4 (7%)		
4	幼稚園は緊急事態宣言中（休園中）に園児や保護者を支援するよう努めていた。	50 (87.7%)	7 (12.3%)		
5	幼稚園は、感染症対策をしながら保育にあたっている。	44 (77.1%)	13 (22.9%)		
6	幼稚園は、子どもたちが喜んで身体を動かして遊ぶよう努めている。	53 (93%)	4 (7%)		
7	幼稚園は、あいさつや手洗い・うがい、水分補給などの健康管理に必要なことが子どもに伝わるよう保育をしている。	44 (77.1%)	11 (19.3%)	2 (3.6%)	
8	幼稚園は、食育を通して子どもたちの食に対する興味・関心を深めたり、郷土の文化を継承することや食事マナーの大切さを伝えている。	52 (91.2%)	5 (8.8%)		
9	幼稚園は、縦割保育の実践を通して、子どもたちが異年齢での関わりを深め、さまざまな子がいることを認めながら、互いに成長を喜び合える環境をつくっている。	51 (89.5%)	6 (10.5%)		
10	幼稚園は、どの子にも安心して過ごせる環境を整えるよう努め、あたたかい雰囲気がある。	51 (89.5%)	5 (8.7%)	1 (1.8%)	
11	幼稚園は、園だより、クラスだより、保護者会、各行事などを通して、教育方針や具体的な取り組み方を保護者に分かりやすく伝えている。	50 (87.7%)	6 (21.0%)	1 (1.8%)	
12	幼稚園は、保育参加・各行事・ボランティアなどの保育の公開の場を設け、保護者に幼稚園を理解してもらう機会をつくっている。	48 (85.5%)	8 (10.5%)	1 (1.8%)	
13	幼稚園は、未就園児の親子参加の会（ひかりクラブ）を通して、地域の子育て支援の場となるように努めている。	49 (86%)	8 (14%)		
14	幼稚園は、子どもの安全を考えた防災・防犯対策や指導を行っている。	48 (84.2%)	9 (15.8%)		
15	教職員は、協力し合って園児の保育にあたっている。	52 (91.2%)	5 (8.8%)		
16	教職員は、保護者の悩みや子どものことについて相談にのってくれる。	49 (86%)	7 (12.2%)	1 (1.8%)	
17	教職員は、電話や来園者などに対し誠実な対応をしている。	50 (87.7%)	6 (10.5%)		
18	保護者として、子どもがこの園に入園して満足している。	52 (91.2%)	5 (8.8%)		

※集計の数字は人数で、カッコ内はパーセンテージです。

※提出された57名分（全保護者65名）を集計しています。

以下はアンケートに記載された保護者のご意見です（全て無記名での提出です）。回答が必要なご意見にはお応えしています。

## 園の総合的なあり方について

- 「恵星幼稚園に入園してよかった！」と毎日のように思います。先生方がとても温かく優しく常に子どもたちのことを一番に考えてくださり、本当に感謝しています。「えほんノート」では日頃の子どもの様子を教えてください、読んでいてとても幸せな気分になります。毎週もらうクラスだよりの「けいせいばだけ」も丁寧に作られていて、いつも楽しみにしています。この素敵な幼稚園がこの先もずっと続いてくれることを願っています。
- 恵星幼稚園の子どもたちの心身の健康な成長を一番に考えた保育が大好きです。あれがいいこれがいいと保育にもいろいろな流行りがある中で、ぶれずにいてくれる恵星幼稚園の保育は流されそうになる私にはとても大切なした。
- 子どもが毎日喜んで登園している姿を見て、何事にも懸命に取り組んでいる様子や楽しい前向きな気持ちで過ごしていることが伝わり、とても安心して保育を任せられる素晴らしい幼稚園だと思っています。こちらへ通ってなければ、今の自分はいないと思える程です。親子共に成長でき、得難い経験をさせていただけたことに本当に有り難い気持ちです。
- 保護者や園児に不安を感じさせない環境ができているのは先生方が細かく配慮してくださっているからこそで、とても大変だろうと思います。園の方針を保護者や園児に強いることなく、それぞれの個性、状況に合わせて迅速、丁寧に対応してくださり本当に感謝しています。恵星幼稚園で「個」として大切にいただき、何年経っても親子で「恵星幼稚園でよかったね」と語り合える有り難い園生活でした。あつという間でした。本当にありがとうございました。
- 子どもたちの様子をよく見てより良い生活を考えくださっているからこそ保護者もこのコロナの中でも本当に安心して子どもを預けられています。その時その時で一番子どもにとって良い判断を下して下さり、いつも感謝しています。(他3名)
- 今年も一年間、親子ともども楽しい園生活を送ることができたことに感謝しています。コロナ禍の為に休園があったり、行事の変更があったりして、始めのうちは親として「もっといろいろ体験できたのに」と思ったものですが、そんな状況の中でも先生方がいろいろと考えてくださり、通常の年と変わらず充実した毎日を送ることができたと思います。三年間、子どもは毎日楽しそうでした。朝少しくずることがあっても、きっとすぐに楽しく遊べるだろうと安心してお預けすることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- ②の「目に見えないものに…」人を思いやる心について本当に心がけておられるので安心して送り出せます。人として生涯ずっと、そして一番大切なことだと思うので、子どもたちに日々ふれあいの中で感じてほしいです。とても大切な未就学の三年間この園で心広く温かく毎日接して下さる先生方と、キリスト教保育の精神に本当に感謝です。
- 昨年の突然の緊急事態宣言から見えない不安と長引く自粛生活に疲れを感じることも多々ありましたが、先生方はそれ以上のご苦労だったと思います。そんな状況の中で「のびっこデー」や「クリスマス会」を例年に近い形で開催していただき本当にありがとうございました。日常を大切にしている恵星幼稚園だからこそできることだろうし、何より園庭で遊ぶ子どもたちの姿がいつも通りで、季節ならではの体験もさせてもらったり…改めて恵星幼稚園の有り難さを感じた一年でもありました。休園中は子どもだけでなく、お母さんのことまで見守っていただき胸がいっぱいになりました。この大変な一年を無事に過ごせたことに感謝しています。
- とても楽しんで通っています。特に先生たちの雰囲気や子どもに対する接し方、熱心さが素晴らしいと思います。今のコロナ時代では難しいですが、ひかりクラブ以外にも未就園児を預かってくれるシステムや、延長保育が仕事でなくても預けやすい雰囲気だと助かるなあ…と個人的には思いますが、とても満足しています。
- ➡未就園児(三歳未満)の一時預かり事業は保育所や認定こども園の制度で幼稚園にはありません。園児が定員に満ちていない場合は満三歳児の入園は行っています。(三歳未満児は保育士資格、幼稚園での保育は幼稚園教諭免許取得者が行っています)
- ➡延長保育は就労以外でも利用できますので必要に応じてお申し込みください。年々、延長保育利用者が増え、申し込み人数に応じて保育者配置をしていますので、予約等を厳密に行うことはご理解ください。
- 先生方も保護者の方々も「子どもたちのために」と考え、たくさん動いてくださる方たちばかりで、とても素敵な園だと思います。

## 具体的な保育に対して

○コロナ禍により、今まで当たり前になっていたことが出来なくなって、様々な工夫が感じ取れました。

○ひかりぐみ（年少）の子の母です。子どもが毎日楽しそうに通っており（時には朝ごねますが、登園すれば迎えの時に必ず）きらきらと輝く瞳で園でのことを話してくれるので、もうホントそれが全てというか、何よりの親の望みと言いますか…こちらの園にして良かった！！と心から感じております。教職員の皆さまのあたたかい眼差しに感謝する日々です。そして個人的には「園でのことをSNSに上げないで」という方針にとっても安心していきます。繰り返し保護者へ周知して下さるので有り難いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○園児と先生との距離が近く、保護者も学年関係なく付き合えるので、いろいろな子どもたちを皆で気かけられる雰囲気があり良いと思います。子どもの遊びの時間を大事に下さり、子どもが没頭して取り組める工夫をしてくれている。今の状態をマイナスと捉えず、前向きに対応して下さり、子どもにとってはプラスになることが多かった。

○先生方がとてもあたたかく見守ってくれる素晴らしい幼稚園だと思います。我が子が体を動かして遊ぶタイプではなくて、親としてはせつかく恵星に入ったのだから、泥まみれになって帰ってきてほしいのですが、室内遊びを存分楽しんで帰ってきています。机と椅子に座ってひらがなを学ばせてくれる幼稚園が人気だと思いますが、私は恵星が一番だと思います。子どもたちの心に響く言葉かけをしてくれるので、きちんと話の聴ける子に育ちました。親の私でも気付かないような小さな成長を、私以上に先生が喜んでくれました。

やっぱり、毎日お弁当が要りますとか、搬入弁当を頼む子が少ないという点、預かり控え日があって13:30のお迎えがツライのが、恵星を選ばない方の意見です。私は仕事をしていて、預かり控え日にも延長保育をお願いしていますが、イヤな顔されたことないし、搬入弁当でもいいじゃん！と思っているので、恵星に入りたい方に伝えたいほどです。

強いて言えば、クラス全体に向けて子どもたちに話し掛ける時、方言が強めの時もあるので、「〇〇だったやん？」⇒「〇〇だったよね？」とした方が良いと思います。個人的に話す時は良いです。

恵星幼稚園が大切にしている就学前に身につけたい「話を聴く力」がお子さんの成長を通して実感していただき嬉しい限りです。

- ➡保育を預かり控え日はシフトの都合がつく方や就労以外での利用の方が協力して下さり、職員会議でできるだけ多くの職員が保育計画や園児一人一人の現状や必要な支援、危機管理対策などを共有することができています。
- ➡お弁当を作る日を減らすためにも新年度からは可能な限り毎週金曜日を食育日とし、搬入弁当を火曜木曜注文している方は水曜日のみがお弁当の日となりますので、お知り合いに伝えてくだされば幸いです。
- ➡集まりの場での方言については、話に熱が入った時や少しでも身近に感じるように使う時がありますが、控えるように心がけます。

○本の定期購読は希望制にしてほしい。せめて同等額出してもいいので、欲しい本を買わせてほしい。定期購読必須の割には、読み聞かせ等の良さなどの啓発がない。

- ➡どの子にも等しく家庭での読み聞かせの機会となるよう入園前にご了承いただいている定期購読ですのでご理解ください。具体的な啓発の方法で参考になることなど、個人的にでもお知らせくだされば幸いです。よろしくお願いします。

○教会側のお迎えは、園の中の様子が分からないので、最初の頃は中（靴箱）まで行きたいなと思っていた。人数が少ない分、先生方が子ども達一人一人のことをよくわかっているのがいい。

- ➡ドライブスルーや自転車の方、また教会側からの方がご自宅から近い方はエントランスまでお子さんを連れて行っています。ベランダ(靴箱)までのお迎えをご希望の方は変更しますので是非お申し出ください。

○お誕生会の食事に関しては来年度からの方式の方が良いと思います。（アレルギーの有無やアレルギーに対する認識の差異などあるため）

園庭開放があると有り難いです。

6年間親子共に良い時間が過ごせました。ありがとうございました。

➡コロナ禍で園庭開放を中止している間に、延長保育で園庭を使うようになり現在に至っています。  
現在は毎日20人以上が延長保育を利用していますので、密を避けるためにも園庭での遊びが必要不可欠です。  
コロナが収束に向かい、延長保育も室内で過ごす時期にはまた開放できるようになると思います。

○延長保育の申し込み書類（延長カード）を簡素化してほしい。現状のカードは日毎に延長保育利用状況（利用の有無や利用時間）が異なる人用としては悪くないと思うが、可能な日全て指定の時間まで利用する人用としては適切でないと思う。可能な日全て指定の時間まで利用する場合のチェック項目などを設けてほしい。

➡延長可能な時間帯全てを申し込まれる場合はそれぞれの保護者が実情に合った記入方法を工夫してくださっています。（例：2月4日以外全て8:00～17:30/700円×16日・18日のみ900円）今後は同じ時間帯で毎日延長保育を利用されている方には年度始めに記入例の入った延長申し込みカードを配布します。  
➡会議日に合わせてお仕事を調整して延長を控えてくださっている方もいらっしゃいますし、何時から延長保育だったのか、正規保育での延長なのか長期休み中の預りなのか等、お子さんの園生活を想像しながらお迎えにきていただきたいので、機械的に「可能な日全て」という申し込み欄を作っていないのです。  
また、予約は利用児の人数によって保育者を配置するためにお願いしているものです。ですから本来は予約通りに保育料を徴収させていただくところなのですが、毎日延長保育を利用している場合、たまに早いお迎えの日は子どもたちもとても喜びますので、予約より早いお迎えの場合は実際に利用された時間で保育料を徴収しています。朝の延長も同じです。ですから申し込みとは違う時間の登園やお迎えの場合は必ず連絡してください。

○縦割り保育はなかなか他にはないと思うので、これからも是非続けてほしいです。子どもたちがお互いのことをよく知っていて、助け合ったりしている姿が頼もしいです。  
イベント（保護者参観）で撮影が許可されていないので、園で撮ってくださる映像のレベルをもう少し上げていただけると嬉しいです。のびっこデーで我が子があまり映っていなかったのです。

○子どものことを第一に考えた保育を実践してくださっている。  
食育に力を入れているところが良い。  
のびっこデーも業者が入ってDVDを作成・販売してほしい。  
ひかりクラブだけでなく、未就園児（2歳～）クラスや満三歳になると入れるクラスなどがあれば更に良い。

➡のびっこデーはご期待に添えるレベルでないことは重々承知の上で、あくまでも記録用として園長が撮影しています。当園が「記録より記憶」を大切に考えていることは保護者会などでもお伝えしているところです。  
また、例年30名ほどが購入されるクリスマスDVDでさえ業者の採算はぎりぎりですので、のびっこデー三日間の撮影でそれぞれの購入者が一クラス以下という場合、一枚がとても高価になってしまいます。ですから今年度参加できなかったおうちの方も2021年度には生の感動をご一緒できるよう願っています。  
➡現在、園児数が定員に満ちていない場合は満三歳児を受け入れています。縦割り保育の中での入園です。二歳児保育を実施するにはそのための保育室や保育者を確保する必要がありますので、現状では不可能なのです。

○縦割りによる園児の交流が特に良い。年少児は年中・年長に刺激され、一年で成長をすごく感じました。  
改善点は写真代が高すぎる。「園の方針」で写真を撮らせないのに、写真代が高い。一枚150円だが、同じ条件で自分でした場合20円で済む。この価格差は大いに不満。

➡入園式に始まり、のびっこデー、クリスマス、卒園式まで、今のあたたかい会場の雰囲気は、お子さんの節目を両手での心からの拍手で見てくださる保護者の方のご協力の賜物といつも感謝しています。以前保護者の撮影を許可していた頃は、会場中に撮影機器越しに子どもたちを見ている方が多く、拍手も声援も今よりずっと少なかったものです。プロのカメラマンが撮影した写真の価格は少規模園としては良心的な設定だと思っています。他園でも同等額のようなので、どうぞご理解たまわりますようお願いいたします。

○自由遊びの時間が多いためか、その分人間関係の摩擦も多いようです。それを糧に成長することを願っています。  
ミサトっ子（草履）のお蔭か、身体の使い方が上手になりました。  
有料でもいいので、個人面談の時間まで預かりがあると嬉しいです。（下に小さい子がいたり、天気が悪いと大変）

- ➡読み書き計算のような認知能力とは違う、非認知能力(友だち同士での付き合い方や想像力・創造力)を育むための園生活ですからお子さんは園生活の中でたくさんのお話を学んでいるのだと思います。ご心配なことがあればいつでもお知らせください。
- ➡個人面談の時間まで延長保育を利用されている方もおられますよ。柔軟にご利用ください。

○子どもの日中のマスク着用することが、酸素不足など健康や脳の育成に不安である。

- ➡昨年の緊急事態宣言明けのプリントでもお伝えしましたが、恵星幼稚園では運動量の多いリズム中・園庭遊び中・食事にはマスクを外し、感染リスクの高い室内遊び中・礼拝中はマスクをつけるよう指導しています。このご意見を受けて、園医にも相談しましたが、「この方法は理に適っており、激しい運動を伴わない室内でのマスク着用で酸素不足の心配はない」との見解をいただきましたので、ご心配はよく分かりますが安心して送り出してください。とは言え、早くマスクを外して登園出来る日が来ることを祈っています。

○何か園児とトラブルがあった時、相手の子にどのような指導をしたのか、親御さんはどこまで知っているのかが分からず、こちらから聞きにくい。  
コロナで大変な中、園では子どもたちの日常を大切にしてくれて感謝している。

- ➡トラブルが起きた場合はお伝えする必要性のあることはお迎えの際(もしくは電話で)必ずお話しています。また、弾みでケガにつながった場合なども園の責任ですが、双方に状況説明をしています。園からの報告がなく、気になることがある場合や、相手への対応をお聞きになりたい時は遠慮なくお尋ねください。どんな質問でも誠実にお答えするよう全職員が心がけていますので、ご心配されませんように。口頭で聞きにくい時は連絡ファイルなども是非ご活用ください。

○いつも温かく子どもたちと関わっていただきありがとうございます。いつも感謝しています。

アンケート⑥がBについて…年長児はドッチボールや個人で縄跳びをする経験が欲しくてBとしました。理由は、小学校での休み時間ほぼドッチボールです。(鬼ごっこもしますが)小学校に上がって遊び方が変わり、慣れるまで子どもも頑張らなければいけません。たまにいいです。経験しときたいです。家庭では少しはできますが、人数が足りません。

アンケート⑭がBについて…地震の際、子どもが「帽子！」とずっと去年言ってました。しかし実際は帽子を取る余裕がないかもしれません。帽子だけ頭に残っていたら混乱しないかと思いました。

- ➡園ではボールを使って転がす⇒円形ドッチボール⇒ドッチボールと戸外遊びの一つとして毎年、段階を踏んで取り組んでいます。ただ、子どもたちがやってみたくと思った時がそのタイミングだと捉えていますので、設定保育として時間を決めて行ったり、他の遊びに夢中になっている子を誘って行うことはありません。それはドッチボール、個人縄跳び(いつでも使えるように置いてあります)に限らず、全ての遊びについても同じです。ただし、竹馬だけは、自分の努力によって乗れるようになるものなので、「がんばる」「壁を乗り越える」という経験をしてほしいという願いを込めて、年長全員で取り組んでいます。

- ➡地震訓練について…避難訓練ではどのクラスも視聴覚教材を使い、必要なことを端的に伝えるよう努めています。お子さんは言葉では「帽子」としかお話ししなかったかもしれませんが、避難した体験は心と体に残っていると思います。「帽子で頭を守るって教えてもらったんだね」と帽子のことを覚えて帰ってきたことをほめてあげてくださいね。実際に地震が起きた場合、帽子に限らず、靴、寒い日は上着など、子どもが自分で取りに行ける状態とは限りません。職員間では、二階でリズムをしていた場合、園庭で遊んでいた場合、など様々なケースを想定して、訓練の度に誰がどうやって集めて取ってくるかなどシミュレーションをして話し合っています。引き続き、子どもたちの安全を守るために努力してまいります。

## 子どもの成長について

- とてもアットホームな雰囲気、クラスや学年に関係なく子どもたちが協力し、助け合えるとても温かい幼稚園です。最初は自分の子が幼稚園に馴染めるか不安でしたが、先生や周りの子ども達にも認められ、楽しい園生活が送れていると思います。
- 子どもが帰宅してから幼稚園であったことを日々楽しそうに話をしてくれていました。そして子どもにとってこの一年はお友達と気持ちの面でも、のびっこデーやクリスマス会のイベントでも、得意不得意を認め、支え合いつつも楽しんでいた印象でした。良い幼稚園、良いお友だちに恵まれてよかったなぁと思います。
- 休園中に子どもが家で遊べる魚釣りや絵合わせカードを毎週送ってくださったことが本当に有り難かったです。それぞれの子に応じた関わり方を考えてくれて、のびのびと確実に成長してゆく我が子の姿に日々驚いています。
- 子どもの「良いところ」「得意なところ」「できるところ」に注目して自己肯定観を伸ばしていただきました。この一年でびっくりするほど、我が子が周りを見られるようになったり、お友だちとの遊びを心から楽しんだりと成長したので、先生方の思いやりがたくさん詰まった教育にとっても感謝しています。

## 保護者支援について

- コロナで楽しみにしていた最後の一年の活動が次々と中止となり、残念な気持ちも大きかったです。先生方の中でも良かったことをたくさん伝えてくださり、前向きな気持ちで捉えていこうとすることができました。三年間、子どもの個性を大切に接してくださり、親子共々安心して過ごすことができました。
- コロナ禍で大変な一年でしたが、常に子どもたちのことを第一に考えて、より良い方法で保育を行っていただき嬉しかったです。先生方が子どもたちのことを共有して一人一人に合った保育をしてくださるので、いつも子どもたちは良い表情をして遊んでいるし、みんな幼稚園が大好きなんだろうなと感じています。なかなか外へ出られない状況でのひかりクラブは心の拠り所でした。今後も大変な状況がしばらく続きそうですが、先生方もご自愛ください。
- 今年はコロナの影響で、親の私が減入ってしまいそうな時に、週一回届く先生方からのあたたかい手作りのおもちゃやマスク、お手紙で、とても励まされました。大変な状況の中でも、子ども達や保護者への心くばりに感謝しかありません。お蔭で、園が再開されてからも、子どもたちは園との距離を感じることなく喜んで通園できたのだと思います。感染対策を考えてののびっこデーやクリスマス会でしたが、今までと違って、今まで以上に良いものになったと思います。どのような状況になっても、最善を尽くしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。
- このコロナ禍で教育機関への影響は甚大なものとなりましたが、子どもたちの笑顔を守るため、様々なことにご尽力いただき、例年以上に深い感謝の気持ちでいっぱいです。特に年度始めのお手紙やおうち遊びの手引きなど、幼稚園や学校に行けずただただ不安な毎日過ごす親子にとって、とても温かな心の支えとなりました。また、ここ数年、「働くお母さんをサポートします！！」という方向にシフトされているようで、仕事を始めた身としては有り難く感じています。(もしかしたら随分前から…もともと？そうだったのかもしれませんが、上の子が入園する頃は「そういう方は保育園へどうぞ」と言われておられた気がします。)

➡昨年の休園中は教職員も分散出勤や自宅勤務などで、少しでも子どもたちや保護者の皆さんを支えたい思いで行った家庭支援を、このように皆さんが覚えていてくださりこちらの方こそ感謝の思いが溢れます。ただどんなに離れたところから支援をしても、保育をしてこそその保育者なのだと、子どもたちが園に戻って来た日は息を吹き返したような気持ちでした。

恵星幼稚園は、保育所ではなく「幼稚園」です。ですから保護者会や参観行事なども平日昼間に行いますし、延長保育がない日もあります。これに就労時間を合わせていただくことが難しい方や、常時最終延長時間までの利用となり友だちが帰った後も一人でお迎えを待つ状態になるのは好ましくないという思いから、園児募集時に常勤勤務の方には保育所をお勧めしているのです。最近は17時過ぎまでの延長利用者が増えているので、以前より子どもの負担感は少ないと感じています。

## 教職員について

○いつもあたたかい保育をしてくださっていることをとても感謝しています。子育ての経験がある先生方が多くいらっしゃるの、私としてもとても勉強になっています。ただ先生方はいつもとてもお忙しいようで、なかなかお話しできないのが実情です。

➡今年度はコロナ禍で園庭開放もできず、お声掛けの機会が減って申し訳なく思っています。

「お母さんの聖書教室」も、お茶を飲みながら皆さんのお話も聴けるように、場所を会議室に移して出席しやすくしたいと予定していましたが、密を避けて礼拝堂での実施となりました。

子育て経験の教師は非常勤教諭が多いので、正規保育や延長保育など園児の保育に携わっている時間帯が勤務時間ですので、ゆっくりお話しができないと感じられるかもしれません。常勤・非常勤にかかわらず、お話しのお時間をとることはできますので、是非連絡ファイルや口頭でも気軽にお申し出ください。ご指名でも構いませんよ。教職員の方からもできるだけお声かけできるよう努めます。

○幼稚園生活で子どもが悩んでいることを連絡ファイルで相談した時、丁寧な返事をいただけたことはもちろん、顔を合わせると、先生の方から「その後どうですか？」と気にかけてくださり、真摯に対応していただきました。送り迎えの時は話したくてもなかなか時間が取れないので、先生の方から声をかけてもらえたのは、当時とても嬉しく思ったのを覚えています。驚いたのが、担任の先生だけでなく、教員の皆さん全員で内容を共有され、送迎時に複数の先生方が声を掛けてくださったことです。全員で見守ってくれているのが伝わり、心強く、有り難かったです。

○先生が本当に一人ひとりの成長をよく見てくださっているなぁと感じました。どんなに小さいことでも（例：帽子を被れるようになった、「トイレ」と言えるようになった、お片付けできた！など）嬉しそうに報告して下さる先生方を見て、本当にここに良かったと思いました。また、コロナ禍でも感染対策をしながら、園外保育や食育をして下さるのが、とてもありがたく思っています。

○コロナの影響で、イレギュラーなことが多い中、子どもが楽しく幼稚園に行けているのは先生方のおかげだと思っています。

○先生方のあたたかい愛情の中で子どもが生活、成長できていること、本当に有り難く思っております。

○コロナの中、子どものことを第一に考えてくださり、変わらず充実した保育をしてくださり、感謝の子持ちでいっぱいです。毎年毎年、先生方がよく話し合ってくださいるので、有り難いです。

○毎日お迎えに行くと、いろいろな先生方が子どもの様子やその日あったことを教えてくれます。よく見てくれているなと思います。「こういうことが気になる」と伝えると、きちんと見てくれて対応して下さるので、とても安心です。この一年は、コロナの影響でいろんなことが制限されてきましたが、対策をしながら少しの時間でしたが幼稚園の様子を見る機会が持てたので良かったです。今のところ不満は一切ありません。